

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

駒ヶ根市長 伊藤 祐三

市町村名 (市町村コード)	駒ヶ根市 (202100)		
地域名 (地域内農業集落名)	下平地区 (小鍛冶・入口・小屋・中央・田沢・相田・上の原・田沢青島・上手西、三和・上手東・垣外・島赤須・駒在来)		
協議の結果を取りまとめた年月日	下平地区	令和6年2月20日	(第1回)
	小鍛冶・上の原・入口	令和6年3月12日	(第1回)
	小屋・中央・田澤相田	令和6年4月12日	(第1回)
	青島・垣外・島赤須・駒在来	令和6年5月31日	(第1回)
	下平地区の担い手・認定農業者	令和6年6月15日	(第1回)
	上手西・上手東・三和	令和6年7月4日	(第1回)
	市内(規模拡大希望者等)	令和6年8月6日	(第1回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・担い手への集積・集約化は進んでいるが、分散圃場解消の取り組みが必要。
- ・後継者不足が懸念されるため、市内外からの新規参入の促進を図る。
- ・土地改良から年数が経過し、ハード面の更新が必要となっている。

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・大規模区画に圃場整備された優良農地を活かし、最も適した水稻栽培地域として、低コストで環境にやさしい水稻栽培を農業経営の柱として位置付け、併せて転作作物を複合的に取り入れた、地域ぐるみの組織農業を推進する。
- ・地区営農組合の連携・調整機能により、個別経営と法人経営が調和のとれた地域農業づくりに向け、話し合いによる合意形成を積み上げ、農地の集積、作業受委託など、大型機械を活用した地区農業を進める。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	216 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	216 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
・農地中間管理機構を活用し、担い手を中心に集積・集約化を進める。また、集積・集約化については農地利用最適化推進委員や営農組合などが中心となって調整する。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
・地域の中心となる担い手に集積・集約化する農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。担い手の経営意向や所有者の貸付意向時期に配慮しつつ、農地利用最適化推進委員が段階的に集約化を行う。
(3) 基盤整備事業への取組方針
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
・農業法人、認定農業者、専業農家の後継者、新規就農者の育成及び、企業的経営など経営感覚に優れた担い手農業者の育成により、地区農業の担い手経営体づくりを推進する。 ・地区営農組合及び農業関係組織の支援体制により、担い手経営体、農業後継者、新規就農者の育成を進める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
・地区営農組合を中心に、農業法人・認定農業者等地域の担い手への農地集積、農作業受委託、効率機械利用を推進し、土地利用型作物を基幹とした複合経営による下平農場を構築して、協同意識の高揚と地域の合意形成による組織活動を展開する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

--